

腫瘍センターに新たな機能が備わりました ～化学療法室の開設～

平成19年6月1日より、化学療法室がオープン致しました。埼玉医科大学国際医療センター包括がんセンター 呼吸器病センター内科の教授である小林国彦先生をアドバイザーとしてお招きし準備を進めてまいりました。

がん治療は手術療法・化学療法・放射線療法に種別されますが、がんの種類や初発、再発等によって治療方法が変わってきます。

例えば、胃・腸等の消化管の初発のがんは、手術療法が中心ですが、再発の場合は化学療法が中心となっております。昨今、化学療法はがん治療において、非常に重要な地位を占めてきております。

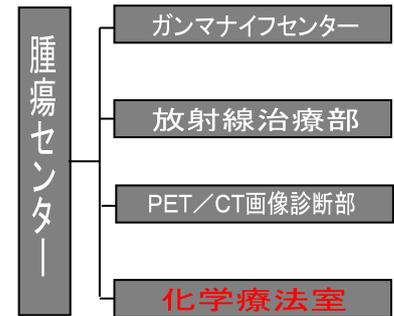
従来、化学療法は長期入院が必要でした。抗がん剤の進歩が目覚しくまた、副作用を抑える治療法が発達したため、外来で治療が可能となりました。外来がん化学療法は患者様が社会生活を続けながら治療できる有効な手立てです。今後は外来化学療法を通し、地域医療に貢献する所存でございます。先生方のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

外科医長 茂木 政彦



写真左) 茂木 政彦 医長
写真右) 埼玉医科大学国際医療センター
包括がんセンター 教授
小林 国彦 先生

腫瘍センター組織図



当院1階の外来に設置された化学療法室

■ 対象疾患: 食道・胃・直腸・肝胆膵など消化器がん
乳がん・肺がん

■ 治療場所: 日高病院1階の化学療法室

■ 外来日: 月曜日から金曜日(午前9時～午後5時)
(完全予約制となっております)

【外来化学療法導入までの流れ】

日高病院の紹介外来を受診(診断・治療方法決定・治療同意)

化学療法の教育・指導・副作用確認のため、初回のみ入院で施行

2回目以降の化学療法は外来で施行

* 他院で化学療法を継続中の患者様は、入院せず外来で施行可能です

呼吸器内科の診療がスタートしました

埼玉医科大学国際医療センターの小林国彦教授と齊藤恵理香先生が非常勤で紹介外来を担当することになりました。

診察日: 木曜日(午前9時～午後12時) 金曜日(午後2時～午後5時)

担当医: 木曜日⇒齊藤恵理香先生 金曜日⇒小林国彦教授

紹介方法は、他科と同様です。(事前に病診連携室へご連絡ください。その場で日時を決めさせていただきます)

information

● 7月18日(水)18:30～ 講演会『排尿ケア勉強会』～在宅編～ 日本コンチネンス協会 牧野 美奈子先生

● 7月20日(金)18:30～ 講演会『外来化学療法』 埼玉医科大学国際医療センター教授 小林 国彦先生